

## 日誌(平成4年9月)

### 【国内】

- 1日 ○政府系金融機関、貸付基準金利の引下げを実施
- 8日 ○大蔵大臣、平成5年度一般会計概算要求および財政投融资計画要求を閣議報告
- 18日 ○国税庁、「認定による債権償却特別勘定の設定に関する運用上の留意点について」の通達を发出
- 28日 ○政府、資金運用部預託金利の引下げについての政令を公布、即日実施
- 30日 ○政府、長期国債(10月債)の発行条件を改定

### 【海外】

- 3日 ○米国財務省、国債の新入札方式試行開始を発表  
○英国政府、介入原資確保のための借入れファシリティを公表  
○フィンランド中央銀行、政策金利を引上げ(市場介入金利:17.0%→18.0%)
- 4日 ○イタリア銀行、公定歩合等を引上げ(公定歩合:13.25%→15.00%、高率適用金利:14.75%→16.50%)
- 8日 ○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を引上げ(限界的貸出金利:16%→24%)  
○フィンランド中央銀行、フィンランド・マルカの対ECUベッグにおける変動限界幅を一時的に放棄
- 9日 ○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を引上げ(24%→75%)
- 10日 ○フィンランド中央銀行、政策金利を引上げ(18.00%→18.45%)  
○第4回アジア太平洋経済協力閣僚会議(APEC)、バンコクにおいて開催(11日まで)
- 13日 ○タイ、総選挙
- 14日 ○EC通貨評議会、EMS通貨調整を実施  
○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を引下げ(限界的貸出金利:75%→20%)
- 15日 ○米国預金保険公社、預金保険料率修正案を決定  
○ブンデスバンク、政策金利を引下げ(公定歩合:8.75%→8.25%、ロンバート・レート:9.75%→9.50%)  
○スイス国民銀行、政策金利を引下げ(公定歩合:7.0%→6.5%等)  
○オランダ銀行、政策金利を引下げ(基準割引歩合:8.50%→8.25%等)  
○ベルギー国立銀行、政策金利を引下げ(公定歩合:8.50%→8.25%等)  
○オーストリア国民銀行、政策金利を引下げ(公定歩合:8.50%→8.25%等)
- 16日 ○イングランド銀行、最低貸出歩合を引上げ(10%→12%)  
○英国、ベース・レートを引上げ(10%→12%)  
○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を引上げ(20%→75%→500%)
- 17日 ○EC通貨評議会、英国のERMからの離脱、イタリアの介入義務の一時的放棄等を発表するとともに、EMS通貨調整を実施  
○イングランド銀行、最低貸出歩合を引下げ(12%→10%)  
○英国、ベース・レートを引下げ(12%→10%)  
○イタリア政府、93年度財政赤字削減措置を閣議決定  
○オランダ銀行、政策金利を引下げ(基準割引歩合:8.25%→8.00%等)  
○ベルギー国立銀行、政策金利を引下げ(公定歩合:8.25%→8.00%等)
- 19日 ○7か国蔵相・中央銀行総裁会議(G7)、共同声明を発表
- 20日 ○フランス、国民投票で欧州同盟条約批准を可決
- 21日 ○スウェーデン・リクスバンク、政策金利を引下げ(500%→50%)
- 22日 ○イングランド銀行、割引商社向け貸出金利を引下げ(10%→9%)  
○英国、ベース・レートを引下げ(10%→9%)
- 23日 ○フランス銀行、政策金利を引上げ(5~10日もの現先金利:10.5%→13.0%)  
○タイ、チュアン首相就任
- 25日 ○スイス国民銀行、公定歩合を引下げ(6.5%→6.0%)
- 27日 ○スイス、印紙税の軽減を決定
- 30日 ○米国連邦準備制度理事会、Fedwireの日中赤残有料化を決定  
○フランス政府、93年度予算案を閣議決定